

[2020年10月13日(火)] IoTやAIを支えるデータ流通基盤

オープニング 越塚登(東京大学)

1. オープンデータとその流通を支える技術 武田英明(国立情報学研究所)
2. mdx: データ科学・データ活用のための新しい学術情報基盤 田浦健次朗(東京大学)
3. 説明責任が求められるシステムにおけるAI活用とデータ 田丸健三郎(日本マイクロソフト株式会社)
4. 都市の中核を構成する地理空間情報の円滑な流通に向けて 関本義秀(東京大学)
5. 公共交通オープンデータの推進から考えるデータ駆動型社会への道 伊藤昌毅(国立大学法人 東京大学)
6. オープンなデータ流通基盤としてのFIWARE 望月康則(日本電気株式会社)

[2020年10月26日(月)] 人工知能技術と人間の思考・感性

オープニング 福島俊一(国立研究開発法人科学技術振興機構)

1. 現実世界とサイバー空間の境界で生体情報を守るには～メディアセキュリティ・プライバシーのこれから～ 越前功(国立情報学研究所)
2. AIによる大規模合意形成支援システムの創成 伊藤孝行(名古屋工業大学大学院)
3. 人工知能と人の感性 坂本真樹(国立大学法人電気通信大学)
4. AIと創造性 松原仁(東京大学)

[2020年11月11日(水)] AI技術の産業応用: 現在と未来

オープニング 浦本直彦(株式会社三菱ケミカルホールディングス)

1. 実社会ビッグデータからの確率モデリング技術と社会実装への取り組み
本村陽一(国立研究開発法人 産業技術総合研究所/産総研人工知能技術コンソーシアム会長)
 2. 医療とAI 津本周作(島根大学/人工知能学会 副会長)
 3. 深層学習による製造業のスマート化と産業応用の将来展望 比戸将平(株式会社Preferred Networks)
 4. データドリブン経営を目指す企業に必要なもの～戦略、ビジネスへの実装、組織、人材育成など実践からの学び～
中林紀彦(ヤマトホールディングス株式会社)
 5. 化学産業におけるデータ科学とマテリアルズ・インフォマティクス 磯村哲(株式会社三菱ケミカルホールディングス)
- クロージング 那須川哲哉(日本アイ・ビー・エム株式会社)

[2020年11月20日(金)] ブロックチェーンの社会実装とそのインパクト

オープニング 高木聡一郎(東京大学)

1. ビジネスプラットフォームとしてのブロックチェーン 吉濱佐知子(日本アイ・ビー・エム株式会社)
2. Libraの技術的側面とブロックチェーンによるCOVID-19コンタクトトレース 山崎重一郎(近畿大学)
3. 公共分野へのブロックチェーン技術特性の活用 増田剛(株式会社ブロックチェーンハブ)
4. コンテンツ領域におけるブロックチェーン活用について～競争領域：非競争領域の設計事例を交えて
施井泰平(スタートバーン株式会社)
5. ブロックチェーンx環境エネルギー～デジタル技術と分散リソースを活用した新しい電力流通の可能性～
田中謙司(国立大学法人 東京大学大学院)

[2020年12月2日(水)] 実世界のインタラクションを支えるファブリケーションとアクチュエーション技術

オープニング 川原圭博(東京大学)

1. インタラクティブマター研究が拓く新しいものづくり 寛康明(東京大学)
2. 自己修復するユーザインタフェース 鳴海紘也(東京大学)
3. タッチインタラクションの拡張と活用技術 加藤邦拓(東京工科大学)
4. ソフトロボティクスとインタラクション 新山龍馬(東京大学)
5. 折紙の数理と生物模倣 斉藤一哉(九州大学)

[2020年12月14日(月)] 量子コンピュータとソフトウェア

オープニング 嶋田義皓(国立研究開発法人科学技術振興機構)

1. 量子コンピュータとソフトウェア 藤井啓祐(大阪大学)
2. 量子プログラミング言語の研究：静的解析から量子プログラム統合開発環境へ 蓮尾一郎(国立情報学研究所)
3. 量子ソフトウェア開発環境の実際 小野寺民也(日本アイ・ビー・エム株式会社)
4. 量子回路の設計手法に関する研究動向 山下茂(立命館大学)
5. コンパイラ・アーキテクチャ ロドニー バンミータ(慶應義塾大学)